

「年間300万台」のカーコーティング実績 独自の技術を応用し“SIGN KeePer”が

(サインキーパー)



カーコーティング「キレイへの挑戦」



色水(汚れ)をぶっつけたが、



汚れを弾いて



落ちてしまった。さらに



水をかけたら、新車に戻った。

KeePerのボディガラスコーティングは
柔軟で分厚いオリゴマーのガラス被膜と、その上に、
吟味に吟味を重ねて造ったレジン被膜の二層構造です。
(特許登録済み)

この二重被膜は、比類なき強力な撥水性能を持っており、
例えば、Wダイヤモンドキーパーをかけた新車に、
色粉(染粉)を濃厚に溶かして酷い汚れを模した「濃い色水」を、
走行する新車の頭上から専用の装置で、
強烈に、しかも何色もいっぺんに、

- ① 色水(汚れ)をぶっつけたが、
- ② 汚れを弾いて、
- ③ 落ちてしまった。さらに
- ④ 水をかけたら、新車に戻った。

KeePerコーティングは強烈に汚れも弾いてしまい、
**雨が降ると、
洗車したてのようにキレイになる
不思議な現象が起きます。**

この、KeePer独自の知識・技術を応用し、
**看板がキレイなままになる
看板用のコーティング
“サインキーパー”を開発しました。**



CG加工一切なし
KeePerの不思議



を誇るKeePerから 開発されました。



サインキーパーの特長

1 KeePerの自浄効果で 汚れを弾いてキレイが続く

KeePer独自の「雨が降ると汚れが流れ落ちる」自浄
効果をサインキーパーにも応用した結果、高い撥水力
で雨が降るとホコリなどの汚れが固着せず、キレイに
流れ落ちることが看板でも実証されました。
また、サインキーパーの厚いガラス被膜は、優れた
耐候性を発揮するため、紫外線による日焼けや、風雨
の摩擦による色褪せやを防止し、看板の美しさを
保ちます。



コーティング施工から9ヶ月
後の状態。目地の左側がコー
ティングなしで、右側がコー
ティングあり。コーティング
した部分が、全く汚れていない
のがわかる。



排気ガス等の汚れが多い高速沿線に掲出しているKeePerの屋外看板にサインキーパーを施工。
6ヶ月経過後も汚れは目視できず、タオルで吹いても全く汚れはつかなかった。

2 看板が驚くほどくっきり鮮やか 新品同様の色ツヤが続く

紫外線や風雨の摩擦で表面が劣化すると、看板の表
面に凹凸を作り、光の乱反射を起こし、色あせや看板の
くすみの原因になります。
サインキーパーの厚みのあるガラス被膜は、看板
表面の凹凸を埋め平滑化し、光の乱反射を解消。看板
本来のくっきり鮮やかな色ツヤが続きます。



ガラス被膜が凹凸を埋め、看板表面を平滑化し、
光の乱反射を解消。

施工前と施工後の境目がくっきりわかるほど
看板の色が鮮やかになり、美しさが続く。

メリット

- 1 劣化しないので表示内容が見やすいまま
- 2 いつもキレイな看板で企業イメージの向上
- 3 雨が降ると汚れが流れ落ちるため
清掃や改修にかかるコストを軽減できる
- 4 KeePerはケミカルを一括大量生産しているので
ローコストで製品を提供できる

